

研究分野	授業科目	配当年次	単位数	
			必修	選択
発達期看護学研究	基礎看護学特殊講義	1・2・3		2
	基礎看護学特殊研究	1～3		12
	助産学特殊講義	1・2・3		2
	助産学特殊研究	1～3		12
	小児看護学特殊講義	1・2・3		2
	小児看護学特殊研究	1～3		12
	成人・高齢者看護学特殊講義	1・2・3		2
	成人・高齢者看護学特殊研究	1～3		12
包括的地域看護学研究	在宅看護学特殊講義	1・2・3		2
	在宅看護学特殊研究	1～3		12
	学校看護学特殊講義	1・2・3		2
	学校看護学特殊研究	1～3		12
	公衆衛生看護学特殊講義	1・2・3		2
	公衆衛生看護学特殊研究	1～3		12
科研究支援	医療福祉学特殊講義	1・2・3		2
	看護統計学特殊講義	1・2・3		2
小計				102

修了要件・特殊講義4単位以上（2科目以上）及び特殊研究12単位以上の合計16単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

- 履修方法・指導教員の指導を受け、授業科目を選択し、所定の単位を修得すること。
- ・ 主指導教員の担当する特殊講義2単位、及び特殊研究12単位を必ず履修すること。
 - ・ 特殊研究は、1年次から3年次にかけて連続して履修し、いずれか1分野の12単位を修得すること。
 - ・ 履修する特殊講義（2科目以上）は、必ずしも同一の研究分野に属している必要はない。
 - ・ 特殊講義は、他研究科・他専攻の開講科目を履修し、その修得単位を修了要件単位に加えることができる。